

■令和3年度松江市登録歴史的建造物 『石川屋』

名称 . . . いしかわや 石川屋

1. 登録番号 第16号
2. 所在地 松江市石橋町3番地外
3. 建築年 明治30(1897)年頃  
昭和39(1964)年改修・増築。昭和45(1970)年改修。平成11(1999)年改修。
4. 設計者 不明
5. 構造・規模 木造2階建て
6. 延床面積 212.91 m<sup>2</sup>
7. 建造物の概要

石川屋は、松江城の北側、江戸時代より醸造業などの職人町として栄えた石橋町に位置し、創業当時から現在まで、仕出しや鮮魚販売の商家として営業を続けています。

木造2階建ての6軒長屋の一部で、明治30年(1897)頃の建築と考えられています。昭和45年(1970)頃に南側建物を取得し、一体の建物として改修を行っているため、建物正面には防火の袖壁が3つ残っています。開口部には木製格子や出桁、持ち送り梁、下屋といった伝統的な町屋の意匠が施されています。

2階内部では階高を抑えたため天井高さが低くなり、当時の梁が天井から一部露出していることが確認でき、外部にも当時の柱が確認できます。

地域の歴史的景観に寄与するとともに、町人のまちとして栄えた石橋町の歴史を語る貴重な建物です。

位置図



外観写真



■令和3年度松江市登録歴史的建造物 『<sup>ふくだへいじ</sup>福田平治・<sup>よしきねんかん</sup>与志記念館（<sup>きゅうあいりんかいかん</sup>旧愛隣会館）』

名 称 . . . <sup>ふくだへいじ</sup>福田平治・<sup>よしきねんかん</sup>与志記念館（<sup>きゅうあいりんかいかん</sup>旧愛隣会館）

1. 登録番号 第17号
2. 所在地 松江市北田町48番地
3. 建築年 昭和6(1931)年  
昭和30(1955)年頃改修。昭和34(1959)年曳家。平成28(2016)年改修。
4. 設計者 不詳
5. 構造・規模 木造2階建
6. 延床面積 94.19 m<sup>2</sup>
7. 建造物の概要

福田平治・与志記念館（旧愛隣会館）は、昭和6年（1931）に育児院の講堂・キリスト教の礼拝堂として建てられました。山陰地方で社会福祉事業の先駆者として戦前に活動した福田平治によって建築されました。

建物は木造2階建て、キングポストトラスの洋小屋組で、内部には礼拝を行ったと思われる祭壇の痕跡が残っています。外壁上半分はドイツ壁風モルタル仕上げ、縦長窓と急勾配の切妻屋根などを用いた特徴的な意匠が施されています。昭和34年（1959）に北側に5m程度曳家され、平成28年（2016）に耐震改修を行い現在に至っています。

山陰における福祉事業の歴史を物語る建築物であり、建築当時の外観を残す社会福祉事業の先駆的な近代建築として貴重な建物です。

位置図



外観写真

